

2005年11月1日発行

樽前山

ニュースレター



2005.9.5「第1回 樽前山副読本検討会」



委員の紹介(敬称略)

中野 渉(苫小牧工業高等専門学校)、伴かおり(苫小牧市立植苗中学校)、池田 佳(苫小牧市立勇払小学校)、渡辺健一(千歳市立緑小学校)、早川久夫(恵庭市立恵庭小学校)、竹島寛志(白老町立虎杖中学校)、中嶋清人(早来町立早来小学校)、卯野勝之(追分町立追分中学校)、高橋陽子(厚真町立厚真中学校)、菅沼英夫(鶴川町立鶴川中学校) 街道力朗(穂別町立仁和中学校)

「有珠山防災副読本紹介」

虻田町洞爺湖温泉小学校
佐茂厚美教諭

3年間に渡り、有珠山の副読本作成に携わった経験から、これから樽前山の副読本を作成する先生方へのメッセージと、今後の防災教育について語っていただきました。



2005.10.9 樽前登山決行!!

第1回検討会で、これから副読本を作成するには、まず樽前山を知らなければ・・・と意見が一致。樽防協の協力で、入山禁止区域にも入ることができました。かなり急勾配のため、体力の消耗が激しかったようです。お疲れさまでした。ただ絶景は登った人にしか味わえないそうです。残念。

私たちは、樽前山の歴史的な火山活動によって形成された、この地域に住んでいます。樽前山は、活火山であり、その怖さや火山活動による恵みは私たちの生活や地域の経済活動に直結しています。今後の火山活動に対する知識(防災)や備えを知ることは重要であり、そのためには日常からの樽前山の自然環境や防災への啓発が重要だと考えています。

樽前山環境防災副読本検討部会では、基本理念のもと次の世代を担う子供たちへ樽前山の地域環境や火山噴火への備えを知る素材(副読本)を作成していきます。